

第26回
県南地区オープンゴルフ選手権
第一戦
開催日:2025年2月1日(土)
会 場:チェリーゴルフ人吉コース

《 ゴルフ規則 》

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技ローカル・ルールを適用する。

《 競技の条件 》

1. 本競技の全ての事柄について競技委員会の裁定は最終である。
2. 本競技は、18ホール終了をもって成立とする。但し天候等の理由で18ホールを終了できなかった場合は、競技を短縮する。
3. 本競技は、競技委員会の作成した順位表に競技委員長がサインした時点で終了したものとみなす。
4. プレーの中断と再開については次の通りとする。
 - I. 通常のプレーの一時中断(落雷等の危険を伴わない気象条件)についてはゴルフ規則 5.7b(2)に従い処置すること。
 - II. 委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、全てのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。この条件の違反は競技失格。ゴルフ規則 5.7b(1)
 - III. プレーの一時中断と再開については本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。危険を伴う気象条件のため即時プレー中断・中止の場合はサイレン若しくは巡回委員によって連絡する。
5. 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車及び、運転ができる。

《 ローカル・ルール 》

1. 使用ティは、一般男子は青マーク、シニアはコンペマーク、M シニアは白マーク、G シニアはゴールドマーク、レディースは赤マークとする。
2. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。
5. 排水溝は動かさない障害物とする。

6. 17番ティイングエリア前、一打目が赤杭内に入った場合は一罰打を付加し、ドロップエリアからプレーすることができる。その際、ティーアップは不可とする(レッドペナルティエリアからの通常の救済・処置も可。)但し、他ホールから入った場合は、ドロップエリア使用不可。
7. 使用クラブの規格・・・セクション8、ローカル・ルールひな形 G-1 適合ドライバーリストを適用する。
8. 使用球の規格・・・セクション8、ローカル・ルールひな形 G-3 適合球リストを適用する。
9. ホールとホール間での練習禁止・・・セクション8、ローカル・ルールひな形 I-2 を適用する。

※但し、ハーフ待ち時間の練習は『指定グリーン』のみとする。

《 注意事項 》

1. 競技の条件やローカル・ルールに追加、変更のある時は、スターティングホールのティイングエリア付近に告示する。
2. 指定練習グリーンでは、パッティング以外の練習は不可とする。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
4. スタートの呼出しは一切行わないので、スタート 10 分前までには、ティイングエリア付近に待機すること。
5. 距離測定器の使用は認められるが、距離以外の情報が表示されないよう、また音声が出ないようにしておくこと。
6. コース内では携帯電話機・スマートフォンは緊急時以外の使用を禁止する。

競技委員長 檜木秋男